

# 政策調整会議の概要

開催日 令和4年10月27日（木）

## ◎項目

- 1 地域おこし協力隊について【中山間振興・交通部】
- 2 テレワーク月間の取組について【総務部】
- 3 「僕らの子育てキャンペーン」の取組について【総務部】
- 4 令和5年度高知家の活用と関西圏におけるプロモーションの方向性（案）について【産業振興推進部】
- 5 その他

## ◎内容

### 1 地域おこし協力隊について【中山間振興・交通部】

中山間振興・交通部より、地域おこし協力隊について、配付資料に基づき説明が行われた。

（中山間振興・交通部）

地域おこし協力隊については、その活躍ぶりが毎日のようにテレビや新聞で取り上げられており、今や中山間地域の活性化には欠かせない存在となっている。9月現在、県内では県と31の市町村で225人の協力隊員に活躍していただいている。国は、令和3年度の6,015人から、令和8年度までに1万人まで隊員数を増やす方針を打ち出している。県としても国の方針を踏まえ、令和8年度までに500人に増やすことを目指したい。目標の達成に向けて、制度の周知、募集活動の強化を図っていくとともに、担い手確保策としての地域おこし協力隊の活用など、取組を進めていく。こうした取組を効果的に進めていくためには全庁を挙げて取り組んでいく必要がある。各部局は、地域おこし協力隊の活用方法の掘り起こし、協力隊を導入する市町村への支援制度の検討などを行っていただきたい。今後、目標設定や対応状況等について照会を行うので協力をお願いする。

### 2 テレワーク月間の取組について【総務部】

総務部より、テレワーク月間の取組について、配付資料に基づき説明が行われた。

（総務部）

国や一般社団法人日本テレワーク協会で構成されるテレワーク月間実行委員会では、11月をテレワークの集中取組期間とする「テレワーク月間」と位置づけ、積極的な実施を推奨している。本県もテレワーク月間に参加することとしたので、各部局において、可能な範囲でテレワークの積極的な実施に取り組んでいただくよう声掛けをお願いする。

### 3 「僕らの子育てキャンペーン」の取組について【総務部】

総務部より、「僕らの子育てキャンペーン」について、配付資料に基づき説明が行われた。

（総務部）

国や県、労使団体等で構成される高知県働き方改革推進会議では、企業や団体の男性職員の育児と仕事の両立を推進するために、11月に「僕らの子育てキャンペーン」を実施する。本県においても、男性職員の育児関連休暇・休業の取得促進に取り組んでいることから、当キャンペーンに参加することとした。各部局において、同キャンペーンの趣旨を踏まえ、育児休業や休暇など育児に関する制度の利用を勧めるなど、男性職員の育児参画の促進に取り組んでいただくようお願いする。

#### 4 令和5年度高知家の活用と関西圏におけるプロモーションの方向性（案）について【産業振興推進部】

産業振興推進部より、令和5年度高知家の活用と関西圏におけるプロモーションの方向性（案）について、配付資料に基づき説明が行われた。

（産業振興推進部）

高知家プロモーションについては、令和4年度に10年の節目を迎えたことから、コンセプトについては一定浸透、定着してきたものと考えている。そこで、来年度は、高知家のコンセプトや名称・ロゴは継承しながらも、観光振興、地産外商、移住促進につなげるための間口の広いプロモーション活動は、関西圏に重点化していきたいと考えているので、関係部局の協力をお願いする。

#### 5 その他

(1) 産業振興推進部より、飲食店等を支援する高知家応援キャンペーンのクーポン販売期限延長について、配付資料に基づき説明が行われた。

（産業振興推進部）

「食べて！飲んで！高知家応援キャンペーン」のクーポン販売期限を10月31日から12月16日に延長する。ぜひ購入して利用していただきたい。

(2) 観光振興部より、「L I F E®いのち」プラネタウム試写会の開催について、配付資料に基づき説明が行われた。

（観光振興部）

11月9日に高知未来科学館において、「L I F E®いのち」プラネタリウム試写会を開催する。大阪関西万博のテーマでもある「いのち」をテーマにしたアート作品となっており、大阪関西万博TEAM EXPO2025にも参加しているプロジェクトである。大阪観光局M I C E政策統括官兼万博I R推進統括官の田中嘉一氏が、この企画に深く関わっており、当日挨拶をされることになっている。できるだけ多くの参加者を集めたいと考えているので、関係部局を中心に積極的な参加をお願いする。